

2. 修正の理由

第2四半期累計期間における売上高は、国内での販売は堅調に推移したものの、急激な円高の影響で海外売上高の円換算額が減少した影響もあり、当初予想に対して微減の見込みであります。一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、高付加価値製品の拡販および製造コストの削減により当初予想を上回る見込みです。

また、第2四半期迄の実績を踏まえ通期業績においても各利益ともに前回発表予想を上回る見込みです。

(注) 上記に記載した業績等の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上